



## 2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社プラスアルファ・コンサルティング 上場取引所 東  
コード番号 4071 URL <https://www.pa-consul.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三室 克哉  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートストラテジー (氏名) 野口 祥吾 (TEL) 03(6432)0427  
本部本部長  
半期報告書提出予定日 2025年5月15日 配当支払開始予定日－  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

|             | 売上高   |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属する<br>中間純利益 |      |
|-------------|-------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|
|             | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円                 | %    |
| 2025年9月期中間期 | 8,178 | 26.5 | 2,792 | 28.9 | 2,735 | 26.1 | 1,851               | 25.8 |
| 2024年9月期中間期 | 6,465 | 24.4 | 2,166 | 26.7 | 2,168 | 26.7 | 1,471               | 26.4 |

(注) 包括利益 2025年9月期中間期 1,853百万円 (26.0%) 2024年9月期中間期 1,471百万円 (26.4%)

|             | 1株当たり<br>中間純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
|             | 円 銭            | 円 銭                       |
| 2025年9月期中間期 | 44.24          | 43.74                     |
| 2024年9月期中間期 | 34.84          | 34.25                     |

### (2) 連結財政状態

|             | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
|             | 百万円    | 百万円    | %      |
| 2025年9月期中間期 | 13,557 | 10,282 | 75.7   |
| 2024年9月期    | 15,410 | 12,099 | 78.4   |

(参考) 自己資本 2025年9月期中間期 10,258百万円 2024年9月期 12,077百万円

(注) 当中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2024年9月期     | －      | 0.00   | －      | 16.00 | 16.00 |
| 2025年9月期     | －      | 0.00   |        |       |       |
| 2025年9月期（予想） |        |        | －      | 18.00 | 18.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|----------------|
|    | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円                 | 円 銭            |
| 通期 | 17,730 | 27.4 | 5,600 | 23.6 | 5,600 | 23.6 | 3,900               | 91.79          |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。これに伴い対前期増減率についても反映後の数値にて計算しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |             |             |             |             |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年9月期中間期 | 42,515,800株 | 2024年9月期    | 42,489,800株 |
| ② 期末自己株式数           | 2025年9月期中間期 | 1,747,806株  | 2024年9月期    | 106株        |
| ③ 期中平均株式数（中間期）      | 2025年9月期中間期 | 41,857,784株 | 2024年9月期中間期 | 42,239,102株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付5ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 .....          | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....             | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明 .....             | 4  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....  | 5  |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....          | 6  |
| (1) 中間連結貸借対照表 .....              | 6  |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ..... | 8  |
| 中間連結損益計算書 .....                  | 8  |
| 中間連結包括利益計算書 .....                | 9  |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....       | 10 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....       | 11 |
| (セグメント情報等の注記) .....              | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....   | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....            | 12 |
| (その他の事項) .....                   | 12 |

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

あらゆる情報がデジタル化されビッグデータ化する中で、当社グループは「見える化プラットフォーム企業」のビジョンのもと、先進的なテクノロジー活用によるデータを可視化する技術を武器に、ビッグデータ活用による企業の業務効率化や意思決定を支援するサービスを展開しております。

当中間連結会計期間の経営環境においては、企業のデジタル化シフトや働き方の見直しに伴う業務の自動化・効率化などへの取り組みが続いており、それらを支援するソフトウェアについては高い需要が維持されております。特に当社グループが手掛けるSaaS型クラウドサービスは、インシャルコストを抑えて短期での導入が可能であることや、システム更新などの運用負荷を軽減できることから導入へのハードルが低く、企業規模や業種を問わず投資意欲が高く、市場成長をけん引しております。

当社では、2008年5月にスタートした見える化エンジンにより高収益を確立しながら、2011年7月に立ち上げたカスタマーリングスでは安定成長を継続し、2016年9月に参入したタレントパレットで高成長を続けながら、2023年10月には新規事業となるヨリソルを立ち上げております。いずれも継続収益が大部分を占めるSaaS型サービスであり、それぞれの事業による収益が上乗せされる形で成長を継続しております。立ち上げ期にあるヨリソルを除く全ての事業は黒字化しており、高収益の安定事業、安定成長事業、高成長事業の組み合わせにより、全社ベースで高い成長率と利益率を同時に実現しております。

新規顧客を獲得するための活動としては、マス広告やWeb広告等によるオンラインマーケティング、展示会やWebセミナー等へのイベント参加により、当社グループのサービスに関心をもつ顧客を集客し、導入を検討する企業にはサービス説明や分析手法の紹介などのデモを実施し、顧客の導入意欲を高めることにより受注を獲得しております。また、インサイドセールスやアウトバウンドなどの手法も活用し、潜在的な顧客に対して積極的に提案を行うことで、新たな顧客層の開拓を推進しております。

なお、2022年10月からは株式会社グローアップ、2024年3月からはAttack株式会社、2024年6月からはディー・フォー・ディー・アール株式会社、および2024年7月からはオーエムネットワーク株式会社が連結子会社となり、タレントパレットとの連携を図りながらグループの成長に寄与しております。

以上の取り組みの結果、当中間連結会計期間における売上高は8,178,543千円（前年同期比26.5%増）となり、前年の高成長を継続しております。また、将来の大きな市場獲得を見据えた人員採用やマーケティング投資などの積極的な成長投資を継続した結果、営業利益は2,792,288千円（前年同期比28.9%増）、経常利益は2,735,073千円（前年同期比26.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,851,695千円（前年同期比25.8%増）となっております。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

#### <マーケティングソリューション>

当セグメントは「見える化エンジン」および「カスタマーリングス」に関わる事業により構成されております。

見える化エンジンでは、コールセンターやマーケティング部門に集まる顧客の声に加え、近年拡大してきたソーシャルメディア上での口コミを分析できるツールを提供しております。当サービスでは「顧客体験フィードバック」のコンセプトのもと、企業が顧客に提供したい顧客体験と、顧客の感じ方のギャップを分析する仕組みを提供しており、企業の商品・サービスの企画および改善を支援するソリューションとして事業展開を図っております。

単独のツールとしての提供だけでなく、分析ノウハウや分析結果の活用方法などのコンサルティングを提供することや、従来のテキストマイニング技術をベースとしたサービスに生成AI技術を掛け合わせることで、新たな機能・サービスを開発するなどにより差別化を図っております。

主力顧客の製造業からの受注は引き続き堅調であるほか、サービス業などでも顧客の声をマーケティングに活かす取り組みは着実に浸透しつつあることから、見える化エンジンへの引き合いは堅調に推移しております。また、顧客内の幅広い部門での活用を促す取り組みを強化した結果、受注案件の大型化が進んでいるほか、既存顧客についても活用シーンの拡大とともに顧客単価は堅調に推移しております。

カスタマーリングスでは、主にEC事業者や通信販売事業者向けに、顧客の属性、購入履歴、メール配信への反応等の情報に基づき、最適なキャンペーンを実施できる統合マーケティング・ツールを提供しております。当サービ

スでは「実感型デジタルマーケティング」のコンセプトのもと、データの効率的な活用にとどまらず、オンライン施策が顧客行動に与える影響を分析・見える化することで、次の施策決定を支援し、また分析した結果を直接マーケティング施策に活用できるソリューションとして事業展開を図っております。

電子商取引市場の拡大により、顧客とのデジタル接点から収集した情報をマーケティング施策に活かす取り組みが広がってきている一方で、成長市場であるデジタルマーケティング分野は新規参入も多く、競争環境は厳しくなっております。そのような環境の中で、多様な条件設定によりリアルタイムに有望顧客を抽出・可視化することで顧客に合わせたきめ細かなマーケティング・シナリオ構築と最適アクション実施を実現できるツールとして差別化を図っております。

このような市場環境の中で、足元では生成AIを活用した機能強化を推進しており、当サービスへの引き合いは堅調に推移しております。また、既存顧客の利用度拡大に伴うプランアップや従量課金の増加により顧客単価は上昇傾向にあり、収益拡大に寄与しております。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるセグメント売上高は1,950,505千円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は881,027千円（前年同期比9.5%増）となりました。

#### <HRソリューション>

当セグメントは「タレントパレット」と「ヨリソル」に関わる事業、子会社の株式会社グローアップ、Attack株式会社、ディー・フォー・ディー・アール株式会社およびオーエムネットワーク株式会社により構成されております。

タレントパレットでは、企業内に散在する社員スキル、適性検査結果、職務経歴、人事評価、従業員アンケート、採用情報などの人材情報を集約して分析・見える化できるプラットフォームを提供しております。働き方改革や労働人口減を背景とした人材活用プロセス（採用、教育、配置、評価）の質的向上や効率化を目指した人材管理のソフトウェア市場は急拡大しております。当社グループでは、顧客基盤の拡大に向け、先行的に積極的な人員採用やマーケティング投資を実施しており、導入社数は急速に増加しております。

タレントパレットは、分析的視点での人事戦略を実現する「科学的人事」のコンセプトのもと、継続的にサービスの機能強化を図っているほか、導入企業へのコンサルティングを通じて蓄積された分析ノウハウや活用方法などをサービス強化に結び付けております。また、生成AIの活用による機能強化を推進しており、これら機能を顧客が最大限に活用できるよう専門の生成AIコンサルティングを提供しており、サービスの高度化を推進しております。

従業員数が多い大手企業での採用が多いほか、利用企業へのオプション機能提供やプランアップによるアップセルを推進していることから、全体の顧客単価は上昇傾向にあり、収益拡大に寄与しております。

ヨリソルでは、教育DXと教育データの見える化を実現する統合型スクールマネジメントシステムを提供しております。志願者、在校生、卒業生、保護者、教職員など、散在している教育に関する情報を一元管理できるほか、収集したデータを豊富な分析機能により見える化することで、教育機関でのデータに基づく施策の企画から実行の支援を行っております。

2022年からトライアルの形で運営を開始し、事業化の可能性を検討してきましたが、2023年10月に新規事業としてスタートし、既に大学、中学・高等学校、塾・専門学校など、先進的な教育機関を中心に幅広く導入が進んでおります。

株式会社グローアップでは、企業と学生を結びつけるプラットフォーム「キミスカ」を提供しております。学生は無料でデータベースにプロフィールを登録し、利用企業は登録された学生プロフィールを閲覧しながら求人ニーズにマッチする候補者に直接アプローチする「逆求人」型のサービスを展開しております。

利用企業にとっては、就職ナビ等を経由して企業に応募する「エントリー型」の応募では出会えない学生へのアプローチが可能となるほか、学生にとっては、自分の強みやスキル、価値観、経験などを評価してくれる企業からのオファーを得られるサービスとなっております。タレントパレットの導入企業がキミスカを通じて効率的に新卒学生とのマッチングを図るための連携機能を強化しており、グループ連携を通じて利用企業の開拓を推進しております。

Attack株式会社では、企業向けに採用コンサルティング事業を展開しており、主に採用支援サービスである「TARGET」を運営しております。TARGETでは、顧客企業の採用活動に関して「プロジェクトマネジメント」「候補者日程調整」「ダイレトリクルーティング支援」「採用広報」など、幅広い業務をアウトソースで請け負うプロジェクトマネジメント型の採用支援サービスを提供しております。TARGETとタレントパレットの連携を通じて、人

事の採用領域においてサービス範囲を拡大するとともに、相互サービスの連携による付加価値向上を図るほか、営業活動の連携等を推進し、更なる成長力の向上を図りたく考えております。

ディー・フォー・ディー・アール株式会社では、企業の戦略企画、事業創発、組織活性化、マーケティング支援およびリサーチ等、幅広い分野でのコンサルティング・サービスを提供しております。大手企業を中心に安定した顧客基盤を有しており、特に、技術変化やライフスタイル・価値観の変化といった軸で、10年、20年先の未来社会に向けた重要テーマを扱う「未来戦略コンサルティング」において、多くの経験とノウハウ蓄積を背景に、顧客企業のシンクタンク的な機能も果たしております。

オーエムネットワーク株式会社では、主力事業として、小売・サービス業向けの月額課金型クラウドサービス（店舗社員／パート社員等の業務シフトの自動作成・管理システム：「R-Shift」）を提供しております。

R-Shiftは、顧客企業での店舗や業務ごとの必要人員と、従業員の勤務可能日・時間、スキル・経験などを数理最適化エンジンによりマッチングするサービスであり、800を超える標準機能により店舗の実態や特性に合わせた運用が可能であることから、幅広い業種・業態で採用されております。特に大手のドラッグストア、スーパー、量販店などで採用されており、導入社数は約100社を超えて拡大し、従業員1,000名以上の小売・サービス業におけるシフト管理システムの導入実績でトップシェアとなっております。

また、勤怠管理システム（「R-Kintai」）も提供し、R-Shiftとの組み合わせにより、シフト計画のデータをR-Kintaiにリアルタイムに取り込むことで、予算管理や給与計算に反映できるなど、導入企業の業務効率化に貢献しております。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるセグメント売上高は6,228,667千円（前年同期比35.6%増）、セグメント利益は2,541,682千円（前年同期比32.9%増）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

### ① 財政状態の状況

#### （資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は10,468,553千円となり、前連結会計年度末に比べて1,608,448千円減少しております。これは主に、現金及び預金が1,854,745千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は3,088,907千円となり、前連結会計年度末に比べて244,962千円減少しております。これは主に、のれんが109,308千円、無形固定資産のその他に含まれる顧客関連資産等が86,945千円、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が35,017千円減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は13,557,460千円となり、前連結会計年度末に比べて1,853,411千円減少しております。

#### （負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は3,030,040千円となり、前連結会計年度末に比べて61,556千円増加しております。これは主に、その他が48,212千円、買掛金が38,281千円増加したことによるものであります。

また、固定負債は244,692千円となり、前連結会計年度末に比べて97,859千円減少しております。これは主に、繰延税金負債が96,922千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は3,274,733千円となり、前連結会計年度末に比べて36,302千円減少しております。

#### （純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は10,282,727千円となり、前連結会計年度末に比べて1,817,108千円減少しております。これは主に、利益剰余金が1,171,860千円増加した一方、自己株式を2,999,963千円取得したことによるものであります。

### ② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は8,334,973千円となり、前連結会計年度末と比べて1,854,745千円減少しております。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,899,726千円（前年同期は1,533,445千円の獲得）となりました。これは主に、法人税等の支払額976,689千円による資金の減少があったものの、税金等調整前中間純利益の計上2,735,073千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は25,679千円（前年同期は239,750千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出23,558千円による資金の減少があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3,728,792千円（前年同期は527,168千円の使用）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出3,061,787千円、配当金の支払額676,105千円による資金の減少があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の連結業績予想に関しましては、2024年11月8日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

|                | 前連結会計年度<br>(2024年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(2025年3月31日) |
|----------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部           |                         |                           |
| 流動資産           |                         |                           |
| 現金及び預金         | 10,189,718              | 8,334,973                 |
| 受取手形及び売掛金      | 1,601,806               | —                         |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | —                       | 1,774,575                 |
| 商品             | 378                     | —                         |
| 仕掛品            | 24,086                  | 13,975                    |
| その他            | 261,395                 | 347,287                   |
| 貸倒引当金          | △384                    | △2,257                    |
| 流動資産合計         | 12,077,001              | 10,468,553                |
| 固定資産           |                         |                           |
| 有形固定資産         | 271,170                 | 268,710                   |
| 無形固定資産         |                         |                           |
| のれん            | 1,536,044               | 1,426,735                 |
| その他            | 855,771                 | 768,336                   |
| 無形固定資産合計       | 2,391,815               | 2,195,071                 |
| 投資その他の資産       |                         |                           |
| その他            | 671,563                 | 626,052                   |
| 貸倒引当金          | △679                    | △927                      |
| 投資その他の資産合計     | 670,883                 | 625,125                   |
| 固定資産合計         | 3,333,870               | 3,088,907                 |
| 資産合計           | 15,410,871              | 13,557,460                |



（単位：千円）

|              | 前連結会計年度<br>(2024年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(2025年3月31日) |
|--------------|-------------------------|---------------------------|
| <b>負債の部</b>  |                         |                           |
| 流動負債         |                         |                           |
| 買掛金          | 208,792                 | 247,073                   |
| 未払法人税等       | 1,027,408               | 995,396                   |
| 賞与引当金        | 253,020                 | 260,094                   |
| その他          | 1,479,263               | 1,527,476                 |
| 流動負債合計       | 2,968,483               | 3,030,040                 |
| 固定負債         |                         |                           |
| 繰延税金負債       | 229,781                 | 132,858                   |
| 役員退職慰労引当金    | 106,000                 | 106,000                   |
| 退職給付に係る負債    | 6,770                   | 5,834                     |
| 固定負債合計       | 342,551                 | 244,692                   |
| 負債合計         | 3,311,035               | 3,274,733                 |
| <b>純資産の部</b> |                         |                           |
| 株主資本         |                         |                           |
| 資本金          | 495,352                 | 499,902                   |
| 資本剰余金        | 485,352                 | 489,902                   |
| 利益剰余金        | 11,096,673              | 12,268,534                |
| 自己株式         | △255                    | △3,000,218                |
| 株主資本合計       | 12,077,124              | 10,258,121                |
| 新株予約権        | 1,470                   | 1,470                     |
| 非支配株主持分      | 21,241                  | 23,135                    |
| 純資産合計        | 12,099,836              | 10,282,727                |
| 負債純資産合計      | 15,410,871              | 13,557,460                |

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

|                 | 前中間連結会計期間<br>（自 2023年10月1日<br>至 2024年3月31日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2024年10月1日<br>至 2025年3月31日） |
|-----------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 売上高             | 6,465,812                                   | 8,178,543                                   |
| 売上原価            | 1,708,674                                   | 2,247,828                                   |
| 売上総利益           | 4,757,138                                   | 5,930,715                                   |
| 販売費及び一般管理費      | 2,590,239                                   | 3,138,426                                   |
| 営業利益            | 2,166,899                                   | 2,792,288                                   |
| 営業外収益           |                                             |                                             |
| 受取利息            | 69                                          | 3,717                                       |
| 有価証券利息          | 1,570                                       | —                                           |
| 未払配当金除斥益        | —                                           | 1,073                                       |
| その他             | 185                                         | 64                                          |
| 営業外収益合計         | 1,824                                       | 4,855                                       |
| 営業外費用           |                                             |                                             |
| 支払手数料           | —                                           | 61,823                                      |
| その他             | —                                           | 246                                         |
| 営業外費用合計         | —                                           | 62,069                                      |
| 経常利益            | 2,168,723                                   | 2,735,073                                   |
| 税金等調整前中間純利益     | 2,168,723                                   | 2,735,073                                   |
| 法人税、住民税及び事業税    | 735,506                                     | 943,388                                     |
| 法人税等調整額         | △38,184                                     | △61,904                                     |
| 法人税等合計          | 697,322                                     | 881,484                                     |
| 中間純利益           | 1,471,401                                   | 1,853,590                                   |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | —                                           | 1,894                                       |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 1,471,401                                   | 1,851,695                                   |

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

|                | 前中間連結会計期間<br>（自 2023年10月1日<br>至 2024年3月31日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2024年10月1日<br>至 2025年3月31日） |
|----------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 中間純利益          | 1,471,401                                   | 1,853,590                                   |
| 中間包括利益         | 1,471,401                                   | 1,853,590                                   |
| （内訳）           |                                             |                                             |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 1,471,401                                   | 1,851,695                                   |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | —                                           | 1,894                                       |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

|                          | 前中間連結会計期間<br>(自 2023年10月1日<br>至 2024年3月31日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2024年10月1日<br>至 2025年3月31日) |
|--------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>  |                                             |                                             |
| 税金等調整前中間純利益              | 2,168,723                                   | 2,735,073                                   |
| 減価償却費                    | 55,636                                      | 116,645                                     |
| その他の償却額                  | 4,081                                       | 5,401                                       |
| のれん償却額                   | 64,860                                      | 109,308                                     |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)          | △1,829                                      | 2,121                                       |
| 賞与引当金の増減額(△は減少)          | 14,534                                      | 7,074                                       |
| 受取利息及び受取配当金              | △1,639                                      | △3,717                                      |
| 支払手数料                    | —                                           | 61,823                                      |
| 売上債権の増減額(△は増加)           | △170,125                                    | △173,263                                    |
| 棚卸資産の増減額(△は増加)           | △572                                        | 10,488                                      |
| 仕入債務の増減額(△は減少)           | 33,478                                      | 38,281                                      |
| 前払費用の増減額(△は増加)           | △105,606                                    | △76,907                                     |
| 未払金の増減額(△は減少)            | 154,232                                     | 30,448                                      |
| 未払費用の増減額(△は減少)           | 8,621                                       | △25,104                                     |
| 未払消費税等の増減額(△は減少)         | △96,260                                     | △35,274                                     |
| 契約負債の増減額(△は減少)           | 50,851                                      | 79,806                                      |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少)      | —                                           | △936                                        |
| その他                      | △44,732                                     | △8,570                                      |
| 小計                       | 2,134,253                                   | 2,872,699                                   |
| 利息及び配当金の受取額              | 1,639                                       | 3,717                                       |
| 法人税等の支払額                 | △602,447                                    | △976,689                                    |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー         | 1,533,445                                   | 1,899,726                                   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>  |                                             |                                             |
| 有形固定資産の取得による支出           | △15,887                                     | △23,558                                     |
| 無形固定資産の取得による支出           | △2,590                                      | △2,660                                      |
| 投資有価証券の取得による支出           | △99,999                                     | —                                           |
| 長期貸付けによる支出               | △50,000                                     | —                                           |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △35,999                                     | —                                           |
| 敷金及び保証金の回収による収入          | 1,800                                       | 4,543                                       |
| 敷金及び保証金の差入による支出          | △37,074                                     | △4,004                                      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー         | △239,750                                    | △25,679                                     |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>  |                                             |                                             |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入    | 18,480                                      | 9,100                                       |
| 自己株式の取得による支出             | —                                           | △3,061,787                                  |
| 配当金の支払額                  | △545,648                                    | △676,105                                    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー         | △527,168                                    | △3,728,792                                  |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)      | 766,526                                     | △1,854,745                                  |
| 現金及び現金同等物の期首残高           | 8,278,003                                   | 10,189,718                                  |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高         | 9,044,529                                   | 8,334,973                                   |

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2023年10月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

|                               | 報告セグメント            |           |           | 調整額<br>(注) 1 | 中間連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-------------------------------|--------------------|-----------|-----------|--------------|-------------------------------|
|                               | マーケティング<br>ソリューション | HRソリューション | 計         |              |                               |
| 売上高                           |                    |           |           |              |                               |
| 一時点で移転される財<br>又はサービス          | 66,591             | 609,577   | 676,168   | -            | 676,168                       |
| 一定の期間にわたり移<br>転される財又はサービ<br>ス | 1,804,145          | 3,985,498 | 5,789,644 | -            | 5,789,644                     |
| 顧客との契約から生じ<br>る収益             | 1,870,736          | 4,595,075 | 6,465,812 | -            | 6,465,812                     |
| その他の収益                        | -                  | -         | -         | -            | -                             |
| 外部顧客への売上高                     | 1,870,736          | 4,595,075 | 6,465,812 | -            | 6,465,812                     |
| セグメント間の内部売<br>上高又は振替高         | -                  | -         | -         | -            | -                             |
| 計                             | 1,870,736          | 4,595,075 | 6,465,812 | -            | 6,465,812                     |
| セグメント利益                       | 804,311            | 1,911,820 | 2,716,131 | △549,232     | 2,166,899                     |

（注）1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用の金額であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「HRソリューション」セグメントにおいて、Attack株式会社の株式を取得し連結子会社としたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当中間連結会計期間において、88,527千円であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2024年10月1日 至 2025年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

|                               | 報告セグメント            |           |           | 調整額<br>(注) 1 | 中間連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-------------------------------|--------------------|-----------|-----------|--------------|-------------------------------|
|                               | マーケティング<br>ソリューション | HRソリューション | 計         |              |                               |
| 売上高                           |                    |           |           |              |                               |
| 一時点で移転される財<br>又はサービス          | 71,469             | 730,441   | 801,910   | -            | 801,910                       |
| 一定の期間にわたり移<br>転される財又はサービ<br>ス | 1,878,406          | 5,498,226 | 7,376,632 | -            | 7,376,632                     |
| 顧客との契約から生じ<br>る収益             | 1,949,875          | 6,228,667 | 8,178,543 | -            | 8,178,543                     |
| その他の収益                        | -                  | -         | -         | -            | -                             |
| 外部顧客への売上高                     | 1,949,875          | 6,228,667 | 8,178,543 | -            | 8,178,543                     |
| セグメント間の内部売<br>上高又は振替高         | 630                | -         | 630       | △630         | -                             |
| 計                             | 1,950,505          | 6,228,667 | 8,179,173 | △630         | 8,178,543                     |
| セグメント利益                       | 881,027            | 2,541,682 | 3,422,709 | △630,421     | 2,792,288                     |

（注） 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用の金額であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2024年11月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,747,700株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が2,999,963千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が3,000,218千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の事項）

（企業結合等関係）

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2024年7月31日に行われたオーエムネットワーク株式会社との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行ってりましたが、当中間連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当中間連結会計期間の中間連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。この結果、暫定的に算定されたのれんの金額778,262千円は、会計処理の確定により406,659千円減少し、371,602千円となっております。のれんの減少は、無形固定資産のその他が618,588千円、繰延税金負債が211,928千円増加したことによるものであります。

また前連結会計年度の連結貸借対照表は、のれんが389,715千円、繰延税金資産が57,419千円、利益剰余金が1,548千円減少し、無形固定資産のその他が590,457千円、繰延税金負債が144,871千円増加しております。

なお、のれんの償却期間は6年で、のれん以外に配分された無形固定資産その他の償却期間は5年～13年であります。